

## 川本町で発生が想定される地震の震度は 震度6弱・6強

全壊する建物はどれくらい発生するのでしょうか？（50mメッシュ毎に相対的に表示）

地震によるゆれの強さは…

①地震の規模(マグニチュード) ②震源からの距離 ③表層地盤

が、主要要因となります。

3つの要因を考慮すると、川本町では表層地盤の弱い江の川沿線地域のゆれの強さが大きくなると想定されます。

### 【想定に用いた震度】

江の川沿線地域	震度階級：6強	計測震度：6.2
江の川沿線以外の地域	震度階級：6弱	計測震度：5.9

上記の表に示した計測震度(ゆれの強さ)と、建物の種類および築年数を考慮して建物の全壊する確率を算出して、メッシュごとにまとめたものが**危険度マップ**です。

## 全壊ってなんだろう？

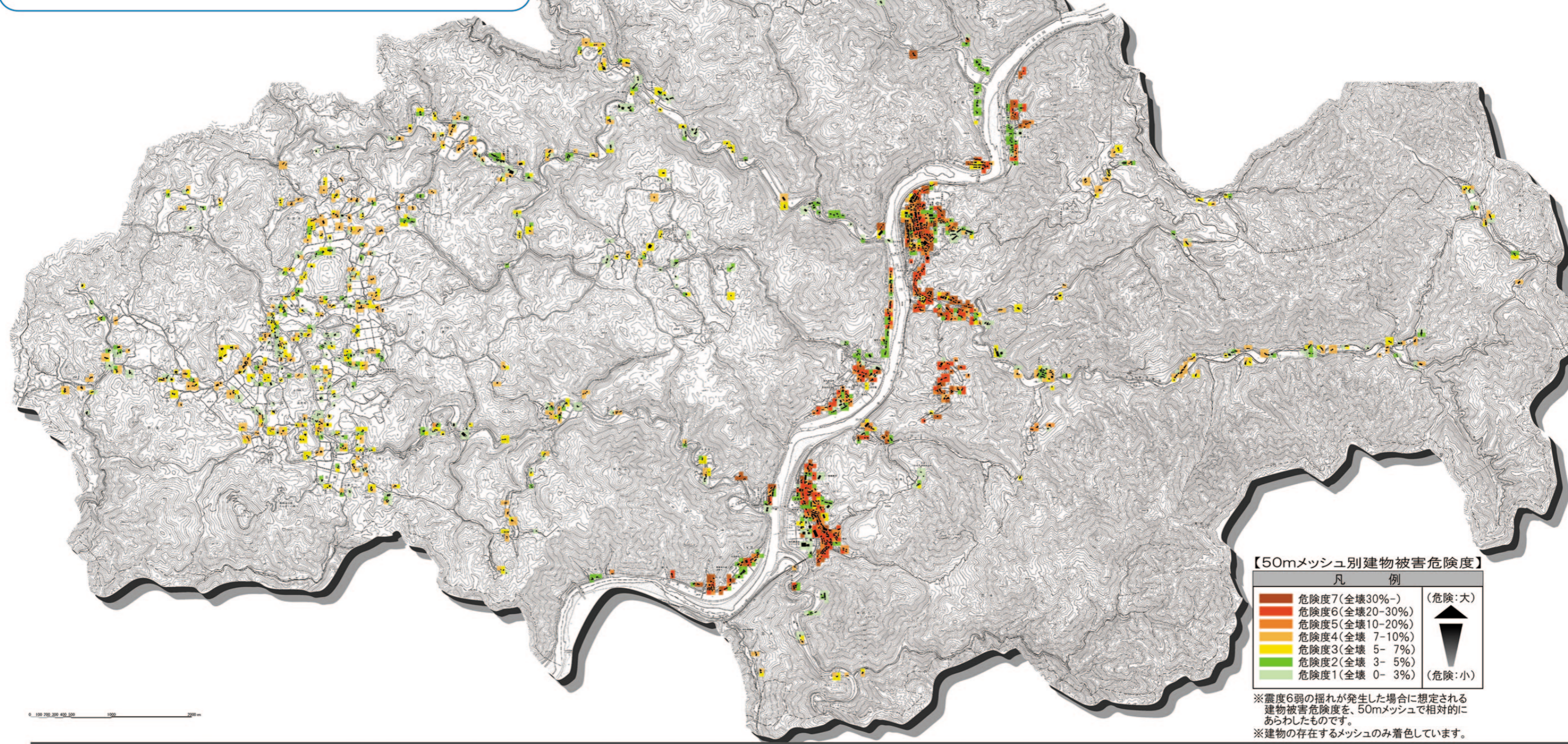
全壊と半壊の違いはどのように定められているのでしょうか？

「災害の被害認定基準」では下の表のように基準が定められています。

### 【損壊基準判定】

	全壊	半壊	
		大規模半壊	その他
住家の損壊、消失、流失した部分の床面積の延べ床面積に占める損害の割合	70%以上	50%以上 70%未満	20%以上 50%未満

(内閣府「災害に係る被害認定の概要」参照)



### 【50mメッシュ別建物被害危険度】

凡 例	
危険度7(全壊30%-)	(危険:大)
危険度6(全壊20-30%)	▲
危険度5(全壊10-20%)	
危険度4(全壊 7-10%)	▼
危険度3(全壊 5- 7%)	
危険度2(全壊 3- 5%)	
危険度1(全壊 0- 3%)	(危険:小)

※震度6弱の揺れが発生した場合に想定される建物被害危険度を、50mメッシュで相対的にあらわしたものです。  
※建物の存在するメッシュのみ着色しています。